

事務事業名	全国スポ少ホッケー交流大会派遣・参画事業		所属部局	教育委員会	単位番号	12333				
	□ 実施計画事業		所属課室	生涯学習課	課長名	小野 義邦				
			所属担当	社会体育担当	担当者名	井上佐江子				
基本政策	V	個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 10	項 05	目 01	細目 030	細々目 05
政策	26	スポーツ・レクリエーションの振興	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	40	スポーツ・レクリエーション活動の推進								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H15 年度) ~ (年度) 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		法令根拠							
事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 南アルプス市小学生ホッケー大会(白根地区の小学校6年生を対象に6月に実施する大会)の優勝男女各1チームが全国大会に出場する。 市ホッケー大会運営事業と連動している事業といえる。 全国大会の会場により旅費及び移動手段によってはバス借上料等の予算に変動が生じる。			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) 費用弁償 616 その他負担金 23 普通旅費 75 行事負担金 46 燃料費 20 その他保険料 23 バス借上料 597 計 1,400						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	26年度活動内容 8月8～11日に島根県で開催された全国大会に白根源小学校男子チームと白根東小学校女子チームが出場。 27年度活動予定 8月7～10日に熊本県で開催される全国大会に南アルプス市ホッケー大会の優勝チーム男女各1チームが出場する。	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 出場チーム数 チーム イ ウ
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	小学生・ホッケー競技	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 大会参加児童数 人 イ ウ
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	大会を通じ全国の児童と交流し、全国レベルを体感しホッケー競技への意欲を増すとともに、技術の向上を図る。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア ホッケーを続けたいと答えた児童数 人 イ ウ
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	大会以降もホッケーに携わり、普及に貢献する。	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 中学校ホッケー部員 人 イ

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)
年間トータルコスト	事業費	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		一般財源	千円	1,236	1,652	1,657	2,769	1,657	1,657	
		事業費計(A)	千円	1,236	1,652	1,657	2,769	1,657	1,657	0
人件費	人件費	正規職員従事人数	人	3	2	2	2	2		
		延べ業務時間	時間	200	150	150	150	150		
		人件費計(B)	千円	910	683	683	683	683	0	0
		(A)+(B)	千円	2,146	2,335	2,340	3,452	2,340	1,657	0
活動指標	ア	チーム		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
対象指標	ア	人		20.0	18.0	19.0	24.0	24.0	24.0	
成果指標	ア	人		16.0	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0	
上位成果指標	ア	人		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	旧白根町時代から特色あるスポーツの一環として全国交流大会へ参加してきており、その後も市の特色あるスポーツの位置づけとして実施している。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	全国的に参加者も減少しており、大会規模も縮小傾向にある。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	出場者からは全国の子どもと交流する貴重な機会になっていると感謝されている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	以前は補助金交付事業であったが、H22年度より大会への派遣事業として予算計上され「補助事業・参画事業」ではなくなった。H21年度以降付添職員の費用が計上されている。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	前泊を廃止し、当日の早朝バスでの出発とした。

事務事業名	全国スポ少ホッケー交流大会派遣・参画事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	----------------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 スポーツ活動の推進
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 本市の特色あるスポーツとして位置づけてあるが、予算削減を検討する中で、現在NPOが自己負担で白根地区の小学生に参加募集をし、同じ大会に出場している現状もあり、市で負担して参加する必要があるか事業の見直しが必要な時期にきている。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 NPOもあることから協力して参加することも考えられる。しかし、本市で推進しているスポーツであり知名度の低いことも踏まえ、すべてをNPOへと移すのは難しいと考えられる。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をすることで、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 通年を通しての練習がなく、競技を継続して練習していないため他団体と実力に差があり、なかなか全国で上位に食いこむことができない。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 特色あるスポーツの振興に影響がある。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 全国大会への出場を励みとしている部分も大きいですが、毎年競技参加者が減少し学校への負担も大きいことを考慮すると継続については検討が必要。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 開催日が遠方のため、バスの借上げと旅費に多くの予算を取られてしまう。近県で開催される場合はコストを下げるができるが難しい。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 将来的にはNPO等に委ねられれば最良だが現状は市の特色あるスポーツとして関与している。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 全国大会は市の大会で優勝したチームが参加しているが、市の大会は白根地区の小学生のみとなっている為、一部の地域のみ予算が使われている。但し、受益者負担については学校との協議の結果、現状は難しい。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	競技人口が少なく市内で小学生同士の試合を行うのが難しい。部活動や地域活動を通して競技人口が増え市として補助を行うことなく活動ができるようになる必要がある。大きな大会に参加し上位のチームと対戦することで得られるものは大きい。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 自己負担の拡大																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 特になし。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑫</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	①	コスト削減優先度評価結果	⑫																	
成果優先度評価結果	①																					
コスト削減優先度評価結果	⑫																					